|  |
| --- |
| 公益社団法人 日本技術士会 中部本部建設部会[冬季講演会]のご案内  **「エンジニアリング・デザイン教育への取り組みと、コンクリート工学の重要性」** |

【共催：公益社団法人日本技術士会社会貢献委員会防災支援小委員会、公益社団法人日本技術士会中部本部愛知県支部防災委員会】

開催・日時：2021年12月15日（水）13：00～15：30

会場・場所：ZoomによるWEB講演会

講演１　開始時間　13：05～　終了14：00　（講演45分+質問10分）

**演題「豊田高専　コンクリート研究室のエンジニアリング・デザイン教育への取り組み」**

**講師　河野　伊知郎　氏　（豊田工業高等専門学校・環境都市工学科・教授）**

講演内容（概要）：JABEE（日本技術者教育認定機構）がワシントン協定の加盟審査を受けた際、日本の教育機関はエンジアリング・デザイン（以後EDと略す）教育が不十分であると指摘を受け、これを満足するための対応を求められた。ED教育とは、課題発見･解決能力の高い技術者を育成する教育であり、2011年度以降のJABEE認定審査にあたっては、ED教育を重視する方針が示された。これを受けて日本の多くの大学、高専などの教育機関でED能力を涵養するための取り組みが実施されている。本報告では、豊田高専　コンクリート研究室で取り組んできたED教育の歩み、そして今後の教育方針などについて報告する。

講演２　開始時間　14：10～　終了15：30　（講演1時間+質問15分）

**演題「改めて、大学のコンクリート工学教育の重要性と歴史的意味を問う」**

**講師　平澤　征夫　氏　（中部大学　名誉教授・都市建設工学科　客員教授）**

講演内容（概要）：講演者は、過去40年にわたり中部大学の土木工学科・都市建設工学科において、学部で土木材料学（建設材料）、鉄筋コンクリート工学、コンクリート構造設計製図、大学院でコンクリート維持管理工学などの教育に携わってきた経験を持つ。その中で、改めて（１）自分が教えてきた「コンクリート工学」（全般）とは何だったのか？（２）歴史的に見て、その意味は何であったのか？　さらに（３）今後に遺す（伝える）意味のあるものは何なのか？などの問いに答えてみたいと考えている。すなわち、私の見た「コンクリートの世界（I）」（概観）について述べる。

**【本講演会は、「日本技術士会のCPD」または「建設系CPD協議会」に2.1時間として登録可】**

**参加・申込方法：今回の講演会はWeb講演のみで、参加費は無料です**

**下記用紙に御記入の上、E-MailまたはFAXで「日本技術士会中部本部中部建設部会」宛にお申し込み下さい。 定員100名、先着順に受付、 申し込み締め切り日 　12月10日（金）17時まで**

**E-Mail：g-chubu@asahi-net.email.ne.jp 　Tel：052-571-7801　 Fax：052-533-1305**

**※公益社団法人日本技術士会ホームページ内CPD行事新申込システムからも申し込み出来ます。**

**日本技術士会　中部本部建設部会｛冬季講演会｝**

「**エンジニアリング・デザイン教育への取り組みと、コンクリート工学の重要性**」

**参加申込書**

**１．日本技術士会　正会員・準会員、一般・非会員・学生の皆様**

**（今回は参加費無料のため、申込書を共通としています）**

下記（該当する□を残し、その他を記入の上、お申込み下さい）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 講演会（資料代含む） | □出 席 □欠 席 |  |
| 氏　　　　　　名 |  | 所属： |
| 会　　員　　区　　分 | □正会員（部門：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　□準会員　　□一般・非会員　　□学生 | |
| 連絡先（TEL／Ｅ-Mail） |  | |

本紙に記入の上、E-MailまたはＦＡＸで「日本技術士会中部本部中部建設部会」宛にお申し込み下さい。

E-Mail：[g-chubu@asahi-net.email.ne.jp](mailto:g-chubu@asahi-net.email.ne.jp) 　Tel：052-571-7801 Fax：052-533-1305

※公益社団法人日本技術士会HP内、CPD行事新申込システムからも申し込み出来ます。